

第311野戦病院 横田で医療演習(1) *311th Field Hospital performs medical exercise at Yokota*

July 7, 2021

By Senior Airman Hannah Bean
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)横田基地で6月25日、陸軍の野戦演習で使用する模擬病院を設置するため、コンテナを医療用の建物に作り替えるオハイオ州ブラックリックの第311野戦病院の兵士たち。

派遣地で展開する野戦病院は、検査室、中間処置病棟、X線、薬局、中央医療材料などを備え、フル機能する。



(写真2)6月25日、32床の野戦病院を設置した後に休憩する、オハイオ州ブラックリック第311野戦病院の兵士たち。

演習では、点滴、縫合、気道の確保など、さまざまな処置を模擬的に行なった。



(写真3)陸軍の野戦演習で、気道を確認するオハイオ州ブラックリックの第311野戦病院の兵士たち。

この演習で、第311野戦病院は32床の野戦病院を設置し、点滴や縫合などのさまざまな模擬処置を行った。



第311野戦病院 横田で医療演習(2) 311th Field Hospital performs medical exercise at Yokota

July 7, 2021

By Senior Airman Hannah Bean
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4)6月25日、横田基地で陸軍の野戦演習を終え、テントを片付ける準備をするオハイオ州ブラックリックの第311野戦病院の兵士たち。

第18医療コマンドと第374空輸航空団の支援を受け、第311野戦病院は模擬の前方展開を行い、馴染みのない場所に32床の野戦病院を設置する練習を行った。



4

(写真5)陸軍の野戦演習のために、輸送用のコンテナをフォークリフトを使って設置する地元の業者。

オハイオ州ブラックリックの第311野戦病院は、医療機器、複数の患者の処置をするためのテント、そのほか野戦病院の運用に必要なさまざまな機材を収納するために輸送用コンテナを使用した。



5

(写真6)輸送用コンテナの荷下ろしのために待機する地元の業者。

オハイオ州ブラックリックの第311野戦病院は、1週間かけて模擬野戦病院の設置、運用、撤収を行った。



6